



第323号

2015年(平成27年)12月1日

# 大臨技ニュース

〒543-0018  
大阪市天王寺区空清町 8-33  
大阪府医師協同組合東館 4 階  
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653  
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会  
発行責任者: 竹浦 久司  
大臨技ホームページ URL  
http://www.osaka-amt.or.jp/

府民  
公開講座

## 平成27年度HIV予防啓発講演会

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

厚生労働省エイズ動向委員会のエイズ発生動向の報告によると、新規のHIV感染者は、2007年以降1000件以上を維持し、ほぼ横ばいとなっております。

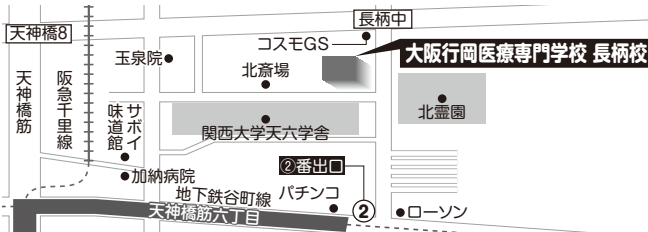
報告数の上位は、東京都・大阪府・神奈川県と人口の多い都市部に集中しており、感染経路も性的接触が最も多く、年齢も20-30歳代に多いわれわれの身近に存在する感染症とも言えます。今回、府民や多くの方に対する啓発の意も込め、講演会を開催します。HIVの現状や予防・教育の方法など、一般の方々にも理解していただけるような内容となっておりますので、どなたでもぜひご参加ください。

日時 平成27年12月12日(土) 14:00~16:00

参加費 無料(会員・一般・学生の方、どなたでも参加できます。)

会場 大阪行岡医療専門学校長柄校

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之  
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp



- ① HIV感染症の現状や予防  
講師: 大阪府健康医療部 保健医療室 医療対策課  
感染症グループ 田中 佐代子(保健師)
- ② HIV感染症の検査と治療  
講師: 大阪府立公衆衛生研究所 ウィルス課  
森 治代(主任研究員)

府民  
公開講座

## 平成27年度 大放技・大臨技合同フォーラム

Theme「血管の病気 検査から診療へ」



日時 平成28年1月23日(土) 14:00~16:50

参加費 無料(会員・一般・学生の方、どなたでも参加できます。)

会場 大阪府医師協同組合本部 8階

詳細は次号1月号にてご案内いたします。

学術部 輸血検査部門 からのお知らせ

## 輸血症例検討会 II

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

11月に行なった輸血療法に関わる症例検討会の後編を開催します。

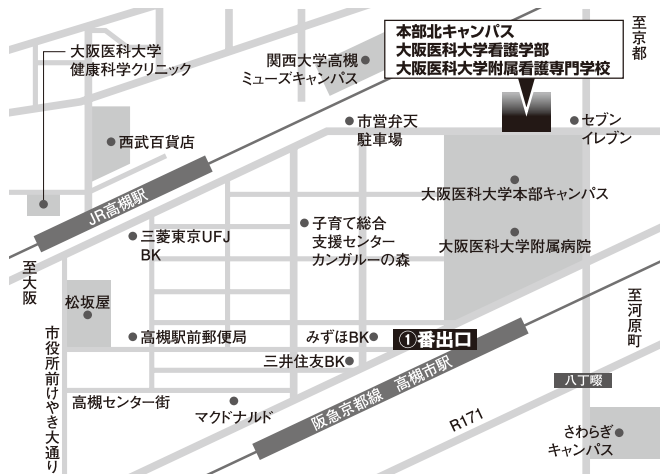
前編から引き続いて輸血検査や輸血業務にまつわる症例を皆さんで考えていこうと思いますので、ふるってご参加ください。

日時 平成27年12月12日(土) 14:30~17:30  
(受付14:00~)

会場 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科講堂

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

連絡先 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈  
E-mail: yuketsu\_osaka@yahoo.co.jp  
TEL: 06-6372-0675



今後の  
行事予定

## 輸血セミナー2016 (日臨技推進事業予定)

日時 平成28年2月20日(土)  
会場 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科講堂  
参加費 会員3,000円 非会員5,000円



天候等の影響で開催が危ぶまれる際は  
大臨技ホームページの「大臨技行事予定カレンダー」にある情報を当日にご確認ください。

# 緊急検査部門 定期講演会

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

## 知って得する緊急画像検査の判読Point！

緊急検査部門の第3回定期講演会は、緊急画像検査の判読ポイントをテーマに単純X線写真、CT画像、腹部エコー画像における「知っていると得する、知っていると損する」ポイントを解説していただきます。「画像？・・・よくわからん」って人、「もっと知りたいわ」って人、ぜひ・ぜひ、ご参加ください。

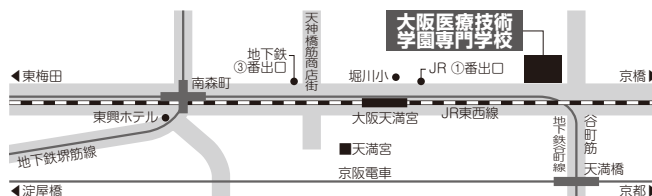
日時 平成27年12月15日(火) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 近畿大学医学部附属病院 津田 喜裕  
E-mail: yoshiyoshi1031desu@yahoo.co.jp

1. 腹部エコー検査の知っている点  
講師：市立岸和田市民病院 中央検査部 六尾 哲
2. 脳内出血CT画像の知らない点  
講師：和泉市立病院 中央放射線科 平山 道永



# 血液特別講演会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

日時 平成27年12月12日(土) 14:30~17:00

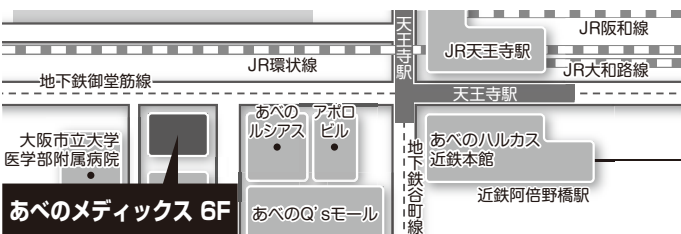
会場 あべのメディックス 6階ホール

共催 シスメックス株式会社

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 稲田 孝  
TEL: 072-840-2641 (内線298)

- 1 「血液形態検査における標準化の普及に向けて—好中球系細胞における新分類基準と白血球目視分類の共用基準範囲—」  
講師：大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 久保田 浩  
内容 2014年より日臨技と日本検査血液学会が協同して血球形態検査の標準化の取り組みを開始した。その経緯と現在までの成果である新しい好中球の分類基準、それに基づいた末梢血の白血球分類の基準値について解説する。
- 2 「凝固線溶検査の異常値に対する考え方と注意点」  
講師：山梨大学医学部附属病院 検査部技師長 雨宮 憲彦  
内容 日頃から遭遇する異常データの検索について、ルーチン業務に長く携わってこられた経験により異常とは何か、データの見極め方など、落とし穴にはまらないポイントを血液検査やそれ以外の検査項目を含め、実務に直結した内容で講演していただく。



# 血液特別講演会



日時 平成28年2月6日(土) 14:30~17:00

会場 あべのメディックス 6階ホール(仮)

講師 福岡大学医学部 阿南 健一

内容 未定(症例を中心に講演予定)  
詳しくは1月号に案内いたしますのでご期待ください。



天候等の影響で開催が危ぶまれる際は  
大臨技ホームページの「大臨技行事予定カレンダー」にある情報を当日にご確認ください。

# 平成27年度 日臨技近畿支部 血液研修会開催案内

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会：公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

## Theme 基礎から学ぶ形態診断

1日目の講演会では、骨髓検査を行う上で必須の細胞分類基準、骨髓像の見方、骨髓系疾患・悪性リンパ腫の病態と診断基準を学びます。  
2日目の実習では骨髓検査において代表的な造血器腫瘍6症例を取り上げ、類縁疾患を含めた細胞観察のポイントを学びます。2日間を通し、骨髓検査について幅広く学習できる構成となっています。

**日時** 平成28年2月13日(土)～14日(日)

**会場** 神戸大学医学部会館シスメックスホール

**受講料 & 定員** **事前申込み制**  
講演会・実習：100名  
日臨技会員 8,000円 非会員 16,000円  
講演会のみ：50名  
日臨技会員 4,000円 非会員 8,000円

※地臨技のみの会員は非会員料金となります。

**評価点** **講演会・実習参加 専門教科 20点**  
※講演会のみ受講の場合は、生涯教育制度の点数の付与は出来ません。  
また、修了証書も発行出来ませんのでご注意ください。

**参加申込期間** 平成27年11月2日(月)～12月28日(月)

### ■お申込み方法

#### 日臨技会員

日本臨床検査技師会ホームページより「会員専用ページ」にログインし、「生涯教育」「事前登録」より研修会を「選択」し、「事前参加」を押します。必要事項を入力し(★は必須事項)「保存して閉じる」を押します。登録したメールアドレスに受付完了のメールが届きますので、返信メールに記載された口座に受講料をお振込みください。

#### 非会員(地臨技のみ会員含む)

兵庫県臨床検査技師会HP(当会HP研究班 → 血液検査)にリンクしております当研修会案内ホームページの「参加申し込みフォーム」よりメールにてお申し込みください。

参加受付受領メール到着後、受領メール本文の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

- ※平成27年度 日臨技近畿支部 血液研修会のHPアドレスは、<http://hamt.jp/26kinkiketueki/> です。
- ※なお、研修会参加費の振り込みをもって受講受付といたします。領収書は、研修会当日にお渡しいたします。

### ■お問い合わせ先

〒654-0081 兵庫県神戸市須磨区高倉台1丁目1-1  
兵庫県立こども病院  
TEL: 078-732-6961 内線2273 千田 園子

### ■会場案内※駐車場はありません。

神戸大学医学部会館 シスメックスホール  
神戸市中央区楠町7-5-1  
JR「神戸」駅下車徒歩約15分  
神戸高速鉄道「高速神戸」駅下車徒歩約10分  
神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車徒歩約5分

### ■その他注意事項

- ・1日目、2日目共に昼食は各自でご用意ください。
- ・懇親会の予定はありません。
- ・宿泊の手配は、参加者各自でお願いいたします。

2月13日  
土

### 講演会

座長：兵庫県立がんセンター 三村喜彦  
彦根市立病院 田邊正喜

13:00～14:00 **講演 1 日臨技伝達講習**

『好中球系細胞における新分類基準と白血球目視分類の共用基準範囲』

大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部  
久保田 浩

14:00～15:00 **講演 2**

『骨髓像の見方

～形態学検査を楽しく習得するには～』

京都大学医学部附属病院 検査部 志賀 修一

15:00～15:15 休憩

15:15～16:15 **講演 3**

『急性骨髄性白血病の診断と治療』

神戸常盤大学 保健科学部医療検査学科  
井本 しおん

16:15～17:15 **講演 4**

『悪性リンパ腫の診断』

京都大学医学部附属病院 病理診断科 鶴山 竜昭

2月14日  
日

### 実習

骨髓検査における代表的な疾患 6 症例について画像を用いて解説した後、細胞の見方、類縁疾患についての講義を行う。

司会：滋賀県立成人病センター 梅村 茂人

9:00～9:30 **症例 1** 彦根市立病院 田邊 正喜

9:30～10:00 **症例 2** 奈良県立医科大学附属病院  
中央臨床検査部 山口 直子

10:00～10:30 **症例 3** ファルコバイオシステムズ総合研究所  
田辺 祐也

10:30～10:45 休憩

10:45～11:15 **症例 4** 星ヶ丘医療センター 稲田 孝

11:15～11:45 **症例 5** 福井赤十字病院 山田 佳子

11:45～12:15 **症例 6** 日本赤十字社和歌山医療センター  
森下 陽子

情報組織部 チーム医療部門 内視鏡検査部会からのお知らせ

多職種  
公開講座

# 第18回 内視鏡検査部会

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

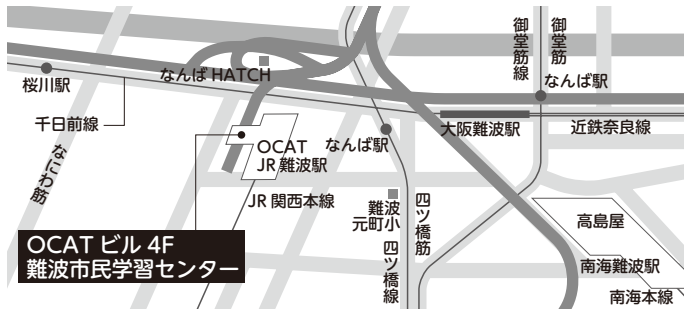
## Theme 「検査室の環境を音の匠から学ぶ」

今回は、「音・音楽」について一緒に学びます。第一部では、最近クリニックなどにおいても見かけるようになったインカム。使うことで仕事はどう変わっていくのか?デモも行います。

第二部では、音楽療法の専門家をお招きし、音楽療法の実際を、また、音楽が検査環境に与える影響、音楽と人との関わりを第一線でご活躍の先生にお話いただきます。臨床検査技師に限らず、看護師・臨床工学技士・他職種の方も、気軽にご参加くださいませ。

日時 平成27年12月19日(土) 14:00~16:45予定  
(受付13:30~)

会場 難波市民学習センター 第1研修室  
大阪市浪速区湊町1丁目4番1号 OCATビル4階



参加費 500円(一律)

連絡先 大阪労災病院 内視鏡センター 榎本 毅(エノモト)  
E-mail: omt21et@gmail.com(内視鏡検査部会)  
T E L : 072(252)3561(内線4258)

第1部 14:00~14:45  
「クリアトークカム(インカム)の説明と導入事例」  
講師:株式会社ティービーアイ 総合セキュリティ部  
松田 健一

第2部 14:45~16:15  
「音楽療法の実際と音楽で整える検査環境」(仮題)  
講師:同志社女子大学 特任教授 濱谷 紀子  
(アシスタント:神戸海岸特養センター 河本 奈津季)

情報組織部 チーム医療部門 糖尿病療養指導部会からのお知らせ

多職種  
公開講座

# 第28回 糖尿病療養指導士講演会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数



## Theme 糖尿病関連検査から探る病態と治療法・療養指導

日時 平成28年2月11日(木・祝) 13:20~17:00  
(受付12:45~)

会場 大阪大学中之島センター 10階ホール

参加費 500円(一律)

共催 ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

連絡先 ぶくだ内科クリニック 横山 有子  
E-mail: ariko0219@gmail.com

講演1部

- 「患者サイドに近づく臨床検査技師の役割」  
講師:大阪医科大学附属病院 臨床検査技師 畠村 朋子
- 「患者さんのやる気を引き出す 糖尿病療養指導」  
講師:大阪医科大学附属病院 糖尿病看護認定看護師 井上 裕美

糖尿病関連商品の紹介

「低血糖・高血糖のリスクを予測する指標「BGI」のご紹介」  
ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 茶木田 真唯

講演2部

「糖尿病とともに生きる」

講師:大阪医科大学内科学 I 教授 花房 俊昭

本研修会は  
「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として

<第2群>糖尿病療養指導研修 1単位(申請中)あるいは、  
<第1群>自己の医療職研修単位(臨床検査技師のみ) 1単位  
どちらか一方で認定申請可能です。

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

# 日臨技推進事業 第30回 大阪病理技術研究会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

## 一般演題募集のお知らせ

今年度は平成28年2月21日(日)に住友病院講堂にて研究会を開催いたします。つきましては一般演題の募集を行います。

内容は病理検査に関わること全般で、日頃検討していること、何か工夫していること、新しい機器の使用経験などです。発表時間は15分程度ですが、相談可です。他府県の方も可。ご応募は下記アドレスまでお申込みください。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利  
E-mail: kattu310a@gmail.com

申込み期限 平成27年12月末

# 免疫血清検査部門 定期講演会5 (初級講座5)



日時 平成28年1月27日(水) 18:30~20:00

会場 大阪医科大学講義実習棟 学I 講堂

参加費 会員500円 非会員1,000円 定員 50名

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司  
E-mail: kns073@poh.osaka-med.ac.jp

内容 18:30~19:00  
1. 肝炎ウイルス撲滅作戦  
~最新治療薬の効きどころ~  
講師: 大阪府済生会野江病院 臨床検査科 鈴木 裕介

19:00~20:00  
2. 肝炎マーカーの読み方・考え方  
~B型肝炎ウイルス~  
講師: 富士レビオ株式会社 学術サービス部 新妻 幸子

## 学術部 検体管理システム部門からのお知らせ

# 検体管理システム部門 実技講習会の開催予告

検体管理システム部門では、本年度も実字講習会の開催をします。

本年度は Excel 応用編として、マクロを使ったプログラム実習を **2016年1月23日(土)・2月6日(土)** の2回シリーズ(事前予約・定員制)で予定しています。詳細については1月号でご案内いたします。

### Report

## 第32回 吹田市みんなの健康展 実行委員報告

実行委員:MIクリニック 岩津 浩子・市立吹田市民病院 松本 典久



9月5日(土)、9月6日(日)の2日間、吹田市文化会館(メシアター)にて第32回吹田市みんなの健康展が開催されました。今年は「いきいき元気に、笑顔で健康」をテーマに掲げ各医療団体、一般団体が参加しました。私たち大臨技は、テーマに沿った検査項目、何を検査すれば市民の皆様に喜んで頂けるのかを検討した結果、生活習慣病から動脈硬化予防ということで、頸動脈エコーと血圧脈波検査(CAVI)の検査を行うこととしました。

頸動脈エコーでは、総頸動脈IMTの計測を行って、動脈硬化変性と検査の重要性について説明を行いました。モニターを市民の方と一緒に見ながら説明をされている姿を見てみると、和やかな雰囲気の中で、市民の方に心から喜んでいただいている様子が印象的でした。

血圧脈波検査(CAVI)は、私たちが実行委員となってから初めてとなる企画です。当初、この検査は手間のかかる検査のため、多くの方に体験していただく健康啓発イベントでは不向きではないかと心配されました。当日は、3人1組となって検査を行い、初めて検査に携われる方、初対面の方がいらっしゃいましたが、チームワークで手際よく対応していただき、大きなトラブルも無く終えることができました。今回、これらの検査体験を通して動脈硬化の検査の重要性と予防について説明ができたことは大変有意義であったと思います。

大臨技の検査体験コーナーは、健康展の催し物の中でも毎年大人気コーナーの1つとなっています。今年も整理券を求めて長蛇の列ができ、長時間待たないと整理券がもらえない状況になり、並んでいる市民の皆様の事が心配になってしまう場面もありました。来年は、できるだけ市民の皆様にご負担をかけないような運営ができるように改善していきたいと考えております。

検査機器を提供していただいたフクダ電子様、参加協力していただいたボランティア(2日間合計26名)の方のお陰で、今年も大盛況のうちに終了することができました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。来年も多くの方のご参加をお待ちしていますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

9月5日、6日に開催された「吹田市みんなの健康展」ボランティアに参加させて頂きました。両日ともに配布される整理券を求め長蛇の列ができ、「いつまで待たすんや」「早く整理券配布してや」という御意見もいただくほど大盛況でした。

今年は、「頸動脈エコー」と「CAVI(血圧脈波検査)」を市民の方に体験していただくという企画でした。私は「CAVI」担当になりましたが、以前経験した事があるので「まあ、何とかなるやろ」と軽く考えていたのですが、前述の通りの人気ぶりに「ちょっと考えが甘かった」と気を引き締め直しました。「頸動脈エコー」は、普段担当されている検査技師さんが行ったのでスムーズに流れていました。「CAVI」は検査未経験者もいましたので、機器1台につき「入力・測定係」、「両足のカフ係」、「両手のカフ・心音マイク係」の3人でチームを作り、検査体験をしていただきました。

両日とも目が回るような忙しさでしたが、市民の方が検査体験を喜び「ありがとう」と言って下さったので疲れもどこかに飛んでいきました。所属施設、ルーチンで行っている業務、年齢も違い、また当日初対面のスタッフの方もいましたが、仲間として力を合わせて協力し、チームとして検査できた事は貴重な経験になりました。今後も機会があれば参加させて頂きたいと思っております。

上山病院 村上 誠司

今回、健康展のボランティアとして参加させて頂きました。健康展自体に参加する事が初めてだったので、最初はとても緊張しましたが、他病院の検査技師の方や他職種の方に色々教えていただき楽しくボランティアを行う事ができました。

会場内での催しも色々工夫されていて学ぶ事もありました。CAVI検査のお手伝いや案内係をさせて頂きましたが、他の方のやり方を見て学ぶ事も多くあり勉強になりました。また機会があれば参加させて頂きたいです。

摂津医誠会病院 石川 頌子



## 関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科の概要



「関西医療大学」は大阪府の南、和歌山県との県境に位置しており、近くには関西国際空港があり、住宅ニュータウンの中の小高い一画にキャンパスが広がり、静かな教育に恵まれた環境にあります。大阪府では大阪大学に次いで、2番目の4年制大学で、平成25年4月に開学科し、現在、3年目を迎えています。学科は、

はり灸・スポーツトレーナー学科、理学療法学科、看護学科、ヘルスプロモーション学科に加え、「臨床検査学科」の2学部5学科と1研究科（保健医療研究科保健医療学専攻、修士課程）の構成です。

本学の建学の精神は、「社会に役立つ道に生き抜く奉仕の精神」と掲げ、臨床検査学科においても本学の教育目標を基に、「保健医療にかかわる医療人に求められる、広い一般教養と高い倫理観を養成すると共に、臨床検査に関するより深い専門知識と技術を教授研究し、臨床検査に対する社会的要請に応え得る技術と能力を持つ人材の養成に努める。」と定め、臨床検査の実践・応用・研究・開発・教育など幅広い分野で活躍し、社会に貢献できる質の高い臨床検査技師を養成することを教育目標としています。

上記の目標を達成させるために、以下の4つのディプロマ・ポリシーを持った教育を行っています。①臨床的な病態を的確に把握した上で、正確に検査を遂行できる教育、②患者を思いやることのできる奉仕の精神と、豊かな人間性を育てる教育、③チーム医療の一員としての職責を果たすことのできる教育、④学問としての臨床検査を追求するための教育。

カリキュラム・ポリシーに沿った教育内容（カリキュラム進行の概要）は、<1年次> 基本的な人文社会科学の科目を履修し、人体の構造や機能など医学の基礎を学ぶとともに、臨床検査学の基礎を学びます。

<2年次～3年次> 臨床検査学の専門科目の講義、それに続く学内実習が行われます。3年次後期には、これまでに履修した科目の総仕上げとして「臨地実習」が行われ、臨床検査技師として社会に貢献する自覚を培います。

<4年次> 研究の素地を求める「卒業研究」、専門性を深める「エキスパート検査学」や「総合演習」を通して、国家試験合格に向けて知識の整理をします。更に4年間を通して「食品衛生管理者」、「食品衛生監視員」「第一種衛生管理者」の資格も取得可能になっています。

最初の卒業生が平成29年3月に巣立ちます。より社会に貢献でき、豊かな人生を歩めるような卒業生を世に輩出したいと思っています。今後ともお力添えいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 市村 輝義

## 日本臨床検査同学院 からのお知らせ

### ◎ 平成28年(第103回)

#### 二級臨床検査士資格認定試験試験案内

- 1次受付平成28年1月15日(金)～1月31日(日)
- 試験期日平成28年7月または8月  
正確な期日はホームページに掲載。
- 試験会場東京・神奈川近郊・大阪近郊  
詳細はホームページ掲載。
- 受験資格臨床検査技師国家試験に合格し、既に登録を終えて、臨床検査技師の資格を有する者。

### ◎ 平成28年(第38回)

#### 緊急臨床検査士資格認定試験試験案内

- 1次受付平成28年1月15日(金)～1月31日(日)
- 試験期日平成28年7月中旬  
正確な期日はホームページに掲載。
- 試験会場  
(東日本) 第1会場、第2会場、第3会場、第4会場の予定  
(西日本) 第1会場、第2会場、第3会場の予定
- \* 各会場の定員は120人の予定。  
1日目は筆記試験と実技記述、2日目は実技試験の予定
- 受験資格臨床検査技師国家試験に合格し、既に登録を終えて、臨床検査技師の資格を有する者。

### ◎ 平成28年(第10回初級・第5回一級)

#### 遺伝子分析科学認定士認定試験試験案内

1. 試験期日平成28年6月18日(土)の予定(初級)研修会、(一級)研修会・筆記・実技試験  
平成28年6月19日(日)の予定(初級)筆記・実技試験
2. 試験会場東京大学医学部(予定)
3. 定員(初級)120名前後
4. 受験資格
  - ① 分子生物学関連教科を履修した者、またはそれと同等以上の学歴を有する者。
  - ② 分子生物学関連学科を卒業した者。または卒業見込みの者。
  - ③ 一級試験希望者は更新制のため初級資格者に限る。
- \* 遺伝子分析科学認定士制度施行細則に掲げる条件(50単位)を受験時に満たしていれば、卒業見込みの学生、社会人ともに受験が可能。
5. 願書提出期間平成28年3月14日(月)～22日(火)

#### 平成28年初級更新試験のお知らせ

平成23年合格者(MA329～398)の方は平成28年が更新年です。

詳細は日本臨床検査同学院ホームページでご確認ください。  
URL <http://clmj.umin.jp/>

詳細は日本遺伝子分析科学同学院ホームページでご確認ください。  
URL <http://www.cmaj.jp.net/>

# 大臨技事務局からのお知らせ

**当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！**  
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

## ■ 平成28年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が異なりますので、ご注意ください。詳細は大臨技ホームページをご覧ください。

※【重要】大臨技ニュース12月号に「会費納入案内」と「入会案内」を同送いたしますので、熟読の上、対応をお願いします。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

### 1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

### 2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に、必要事項を記入し、**大臨技年会費5,000円を早急にお振込ください。**

### 3. 平成28年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

大臨技年会費5,000円は、日臨技年会費10,000円と合算した15,000円を日臨技に納入願います。詳細は日臨技へお問い合わせください。

## ■ 平成28年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（大臨技のみ会員専用）について 【重要】

平成28年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」の募集は、平成28年4月1日からの加入となります。平成28年度「年会費」納入の際にご一緒に手続きをお願いいたします。平成27年度分の賠償責任保険の募集は、7月末日をもちまして終了いたしました。

## ■ 大臨技退会申請について

平成27年度末で大臨技退会を希望される方は、大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務所まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会したことにはなりませんのでご注意ください。

## ■ 平成27年度大臨技会員証について

第3回目の発送（8月1日～9月30日迄に年会費を納入された方）は、10月21日に発送いたしました。

今年度の発行は10月の発送をもちまして終了いたしました。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりとさせていただきます。

\*会員証が届くまでの間に、勉強会等に参加される場合は、**会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。**

日臨技にも入会されている方は、大臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

## ■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入の上、大臨技事務所に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。

再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

## ■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、当会事務所まで提出してください。届出後、正会員として正式登録されます。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

## ■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項ご記入のうえ、当会事務所までご提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務所までご連絡ください。

## 大臨技理事会報告 Executive board report

### 平成27年度 第7回(10月15日)開催分

1. 日臨技先駆的チーム医療実践講習会（認知症領域）の大臨技からの推薦者は安保理事となった。
2. 日臨技制度保証施設制度の申請書類受付期間：平成27年10月1日（木）～11月30日（月）であり、多くの施設が参加するように広報する。

多職種  
公開講座

# 第6回中央地区地域オープンセミナー

予告

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
←評価点→  
日臨技生涯教育点数

Theme

## 「検査説明・相談ができる臨床検査技師の施設報告」

～二施設での現在の取り組みを教えてください～

座長 大阪府臨床検査技師会 地区事業部 部長 田畑 泰弘

演者 2名予定

「検査説明・相談ができる臨床検査技師の講習会」も2回目が終了して、参加者された技師の方々が少しずつ各施設で前向きに進められていると思います。

今回、中央地区では、二施設での現在の取り組みを報告していただき、臨床側や患者様との対応や検査室内での苦労話など様々な問題点の存在を含め、各施設で今後の情報として少しでも参考にしていただければと思います。今回のテーマを企画いたしました。平日の夜ではありますが、多数の参加をお待ちしています。

日時 平成28年2月19日(金) 18:30～20:00  
(受付18:00～)

会場 大阪医療技術学園専門学校

参加費 500円(一律)

連絡先 中央地区責任者  
大阪府済生会野江病院 臨床検査科 森 啓悟  
E-mail: kensa@noe.saiseikai.or.jp  
T E L : 06-6932-0401(内線280)

## 大臨技ホームページリニューアルのお知らせ

トップページが新しくなりました。  
開催事業のお知らせをタイムリーにお届けできるようになりました。  
ぜひご覧ください！

リチウムキット

# エスパ・LiⅡ

NIPRO

体外診断用医薬品

自己認証番号 27A2X00166000024

リチウム製剤は、躁病や躁うつ病の躁状態の治療薬として広く使用されていますが、投与に際しては、中毒予防の為に血中リチウム濃度測定によるモニタリングが必要です。エスパ・LiⅡは従来法をさらに発展させた汎用自動分析装置に対応した試薬です。



### 特長

- F28テトラフェニルボルフィリンを主成分としました。
- 検体希釈が不要になりました。
- 汎用自動分析装置に対応できます。  
(対応機種については弊社までお問い合わせください)
- 開封後の安定性が向上しました。

(資料請求先) 製造販売  
**ニプロ株式会社**  
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2015年5月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。  
FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp  
郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成28年1月号の原稿メ切は**11月28日(土)**、平成28年2月号は**1月4日(月)**です。